

【イベント報告】「ワン・ワールド・フェスティバル」に参加しました！

（原稿執筆：国際協力局政策課）

2019年2月2日（土曜日）、3日（日曜日）、大阪市内の北区民センター等三会場にて「ワン・ワールド・フェスティバル」（主催：ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会、協力：外務省）が開催されました。

26回目を迎えた今回のワン・ワールド・フェスティバルには、外務省を始めとする国際協力に関わる約128者がブースを出展、2日間で延べ約25,000人が来場し、大盛況のうちに終了しました。外務省は、写真展や、草の根大使・ペナルティによるステージイベントをはじめ、以下の出展・プログラムを行いました。多くの来場者の方と心温まる交流を持つことができ、思い出に残るイベントとなりました。

【写真展】

日時：2月2日（土曜日）・3日（日曜日）10時00分から17時00分

「わたしたちのAction」

一般から広く募集した、日本の国際協力活動の現場や、開発途上国における日本人の国際協力活動の取り組み等をとらえた貴重な写真を紹介しました。多くの来場者の方が真剣に見入り、積極的な感想を寄せてくださいました。



【外務省ブース】

日時：2月2日（土曜日）・3日（土曜日）10時00分から17時00分

外務省の職員から来場者の皆様に、ODA（政府開発援助）やSDGs（持続可能な開発目標）等についてご紹介するとともに、外務省のオリジナルキャラクター「ODAマン」がODAを紹介するクイズで皆様と楽しく交流しました。



【草の根大使・ペナルティ】

日時：2月2日（土曜日）13時00分から13時30分

「草の根大使」ペナルティが草の根無償を紹介しました！

昨年誕生30周年を迎えた「[草の根・人間の安全保障無償資金協力](#)」（草の根無償）について、草の根大使のペナルティ（吉本興業所属）が、タイの支援現場を訪問した際のオリジナル動画を交えて紹介しました。

ペナルティは現地の人々との交流を振り返り、現地の様々なニーズに迅速かつきめ細やかに対応する草の根無償の特色を語りました。また会場の皆さんに対し、自分でも何かやってみようという気持ちが大切と訴えながら、草の根大使にちなんだギャグも披露し、大いに盛り上がったステージとなりました！



【SDGs 関連セミナー】

日時：2月2日（土曜日）14時00分から15時00分

「SDGs 及びマルチな国際課題における日本の取組」

G20 大阪サミットを6月に控え、同サミットの重要課題の一つであり、日本がリードする分野でもある [SDGs（持続可能な開発目標）](#) および各分野の国際課題における取組について、外務省の担当者が、具体例を交えて分かりやすく説明しました。会場からは、多くの質問が寄せられ、SDGs への関心の高まりが感じられました。



【NGO 支援制度説明会】

日時：2月2日（土曜日）16時20分から17時20分

日本の国際協力 NGO が活用できる支援事業についての説明会を開催しました。外務省からは民間援助連携室長が出席し、外務省と国際協力 NGO の連携や資金協力のスキーム等について説明しました。JICA と（一財）日本国際協力システム（JICS）からも、それぞれが有する NGO 支援事業の対象団体や金額など細やかな説明が行われ、（特活）関西 NGO 協議会からは民間財団の助成プログラムの紹介がありました。また、外務省の委託を受けた [NGO 相談員](#) による相談コーナーも設置し、NGO 関係者や NGO に関心のある方々から、多くの相談が寄せられました。



今後とも、外務省は地方における情報発信に尽力していきますので、[ODA ホームページで発信する](#) イベント情報をどうぞお見逃しなく！